

## 府大版 EDGE プログラム本格稼動中 受講生が社会的課題解決型ビジネスコンテストで最優秀賞を獲得

### ■ポイント

○文部科学省の採択を受け、大阪府立大学は大学の研究成果や科学技術を基に社会や産業を変革するイノベーションを産み出す人材の養成を目指したアントレプレナー教育プログラムを、平成 26 年 10 月より展開している。

○1 年を経過し、受講生はさまざまな場面で活躍を見せている。  
このたび、社会的課題解決型ビジネスコンテストにおいてプログラム開始当初からの受講生である、ベトナムからの留学生が植物工場に関する自身の研究を基にした透析患者向けのプランで最優秀賞を獲得した。

○今後も更なる成果をめざし取り組んでいく。



### 1. 大阪府立大学が推進するアントレプレナー教育 —Fledge プログラム—

今日、日本経済の成長戦略の1つの柱として「イノベーションの創出」に大きな期待が寄せられており、大学にもイノベーションの担い手となる自由で大胆な発想をもった若手の高度研究者・アントレプレナーの育成という、従来にはなかった新たな役割が求められています。

大阪府立大学でも「産業界で輝く博士研究人材の育成」を重点戦略目標の一つと定め、平成 20 年に「産学協同高度人材育成センター」を設立。文部科学省からの補助金および産業界からの支援を得て、主に博士後期課程学生を対象としてアントレプレナーシップの醸成に取り組んできました。

さらに、平成 26 年度に文部科学省「グローバルアントレプレナー育成促進事業(EDGE プログラム)」の採択 13 校の中に、公立大学として唯一選ばれ、「地域産学官連携型持続的イノベーション・エコシステム拠点:科学技術駆動型イノベーション創出プレイヤー養成プログラム」(通称 Fledge (Fudai Live EDGE)プログラム)を始動、更に進化したアントレプレナー教育を推進しています。

※fledge: 雛鳥の羽毛が生えそろう、巣立ちができることを意味する英単語)

#### 【参考 URL】

文部科学省 EDGE プログラム <http://edgeprogram.jp/>

大阪府立大学 Fledge Home Page <http://www.csies.21c.osakafu-u.ac.jp/>

大阪府立大学 Fledge Facebook <https://www.facebook.com/OPUFledge/>

## 2. Fledge の教育カリキュラム

Fledge プログラムが提供する教育プログラムは、本学の大学院生、学部・学域生、大阪府立大学工業高等専門学校生はもとより、一般社会人や他大学の学生も受講できるプログラムとなっています。

新規事業アイデアやビジネスプランを発表し、研究者や投資家等の参加者とのディスカッションを通じて、自らのアイデアや企画を磨くことを目的とし定期開催されるアイディエーション・ワークショップ(i-WS)を中心に、様々な講義、演習科目を開講しています(図1)。

デザイン思考やシステム思考の基礎を学ぶ「デザイン型システム思考力演習」、新規事業やベンチャー起業を実現するための実践的な講義と演習からなる「ベンチャービジネスとアントレプレナーシップ」、米国東部のブラウン大学や中西部のニューメキシコ大学と連携し、連携先の大学に派遣して実施する1週間のアントレプレナー教育コース(図2)など、従来の大学にはなかった様々な教育プログラムが展開されています。



図 1 Fledge のカリキュラム構成

さらに、グローバルマインドを涵養するため米国西海岸のシリコンバレーのインキュベーターPlug & Play 内にシリコンバレー拠点を開設、定期的にインターネットで本学とシリコンバレー繋ぎ、学生が現地の起業家や投資家とディスカッションを行う環境が提供されています(図3)。



図 2 アントレプレナー教育(ニューメキシコ大学)



図 3 Silicon Valley Class

### 3. 受講生の活躍

Fledge プログラムの受講生は、自らのアイデアや技術シーズをビジネスに結びつけるべく、学外の各種アントレプレナー対象コンテストに積極的にチャレンジしています。2015年6月には、EDGE 採択校の一つ奈良先端科学技術大学院大学と Fledge 受講生の混成チームがオムロンコトチャレンジでオーディエンス賞を受賞。また、2015年7月開催のロボットハッカソンでも Fledge 受講生チームが受賞するなど、受講生が活躍を始めています。

なかでも、2015年11月3日に行われた社会的課題を解決するビジネスプランコンテスト「Social Makers Camp 2015」では、ベトナムからの留学生、グエン・クアン・ティンさんが、植物工場に関する自身の研究を基に、透析患者向けの新鮮な野菜供給を実現する新規事業を企画提案し、「最優秀賞」と「京進賞」の二賞を獲得しました。

グエンさんは、カリウムの摂取量を制限されている透析患者に生野菜を食べる楽しみを提供したいという想いで、植物工場で生産可能な低カリウム野菜の保存技術研究に取り組み、Fledge の講義や演習を通じてビジネスプランを創りあげました。また、このイベントでのファイナリスト5組のうち3組が、大阪府立大学 Fledge プログラム受講生が関係するチームであり、1組が審査員賞を受賞しました。このイベントでのファイナリスト5組のうち3組が、大阪府立大学 Fledge プログラム受講生が関係するチームです。奈良先端科学技術大学院大学との混成チームは審査員賞を受賞しました。

【参考 URL】「Social Makers Camp 2015」Web サイトより

受賞結果一覧

[http://www.socialmakerscamp.com/flash\\_report\\_2015/](http://www.socialmakerscamp.com/flash_report_2015/)

ファイナリスト一覧

[http://www.socialmakerscamp.com/2015\\_passers/](http://www.socialmakerscamp.com/2015_passers/)

### 4. Fledge プログラムが目指すもの —イノベーション・エコシステム形成へ—

Fledge プログラムは教育プログラムの実施だけにとどまらず、地域に根ざしたイノベーション・エコシステム形成へ向けた取り組みもすすめています。大阪府の大阪起業家スタートアップ事業や大阪市経済戦略局との連携、日本取引所グループ(JPX)や日本政策金融公庫と連携した、高校生対象の「次世代起業家育成講座」の開講。また、地元の白鷺団地を対象に都市部における高齢者の生きがい創出を目的とした、cocoloito (心糸人)というソーシャルビジネスのスタートアップに向けた取り組みなども最近注目を集めています。

大阪府立大学は、イノベーション創出の担い手となる若手高度研究者の育成を従来の大学教育の枠にとらわれずに推進します。また、それを支える研究者、投資家、金融機関、民間企業、独法機関、行政が集う「イノベーション・エコシステム」の構築を進めます。

大阪には、前例のない新しい試みを初めて行った事例が幾つもあります。また本来、熱帯雨林のように次々に新しい企業が産まれる土地柄です。起業家の社会的な評価も高く、起業家を支援する枠組みも揃っています。大阪から世界に飛躍するベンチャー起業がもっとたくさん生まれなければならないはずはありません。大阪府立大学は、地域に根ざした、大阪発、世界に羽ばたく起業家・アントレプレナーの巣立ちを厳しく指導し、貢献していきます。

Fledge の成果と活動をご紹介します「Fledge シンポジウム」を開催します。

2016年3月3日(木)13:00~18:00 グランフロント大阪 ナレッジシアターにて (参加費無料)